

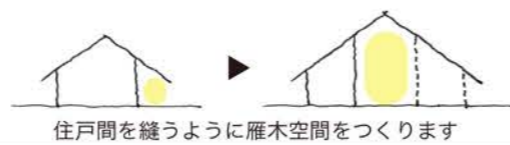


南魚沼サテライトハウジング

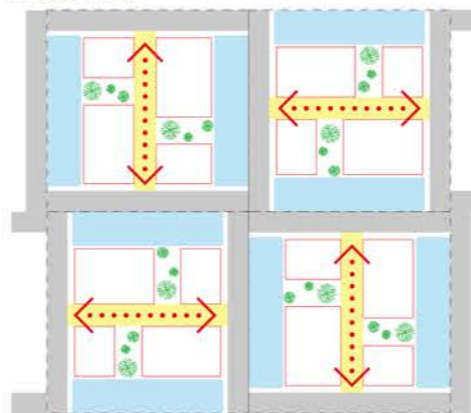
提案部門 C：まちづくり部門
第1期候補地 No.1 約 7,800 m²

□コンセプト

南魚沼サテライトハウジングは CCRC 構想において現代の多様な価値観の中でより快適に自分好みの生活を楽しむための住宅モデルの提案です。まち廊下、そとリビングと名付けた雁木空間を住戸に侵食させ、2層のコミュニティ空間をつくります。そしてさらに多様な価値観をもつ住手の彼ら、彼女らのアンケート結果からみられる老後の不安を払拭するような趣味の延長で生活の糧となるような自由度の高いアトリエをまち廊下に面して備えています。今回の提案は集合住宅形式としコミュニティをつくりながら、コスト面では基礎や構造を共有することでできるかぎり抑えます。



□配置計画



克雪、採光、通風、耐久性を総合的に考慮しサテライト（衛星）のような住宅群（6～8戸）を市松状に大きく配置します。一定の配置ルールを決めることで堆雪スペースや生活道路、コミュニティ空間を効率よく配置することができます。

- 住戸&アトリエ
- 堆雪スペース
- 生活道路
- まち廊下
- 季節の植栽

□地域に開くアトリエの他使用一例

